

INFORMATION

T&D情報システム株式会社

平成29年5月19日

平成28年度アシスト「ソリューション研究会」発表で、
当社従業員所属グループが最優秀賞を受賞しました。

アシストユーザ会(*)主催の平成28年度ソリューション研究会の研究発表(平成29年2月3日開催)にて、事業三部支払システム課の高橋幸太職員、業績経理システム課の土居毅彦職員が所属するグループが最優秀賞を受賞しました。

■研究テーマ

成果を出すためのデータ分析と活用
『データがあるから活用したい』では失敗？
～データ活用の成果とは～

■発表内容

経営戦略やマーケティングに有用な企業内外に蓄積されたデータの分析で、企業が成果を出すための手法の研究や必要なプロセス(PPDACUサイクル)を考案・実証するなど、1年間の研究結果について発表しました。PPDACUサイクルとは、従来の課題解決のフレームワークを元に考案した分析結果の活用(USE)に着目した新たな手法です。

■受賞理由

発表資料のわかりやすさやストーリー性・表現力が評価されました。

■受賞状況

全14グループ中、最優秀賞は当グループを含め計3グループが受賞。

■本人コメント

- ・専門分野や前提知識の異なる社外の方と一つのテーマについて議論を行うためには、共通の目的と問題意識が必要であるということを認識できました。また、データ分析という流行のテーマについて研究することが日常業務への良い刺激となりました。(高橋職員)
- ・年代や立場の異なる様々な業種の方とのコミュニケーションや、社外に向けてのプレゼンテーションの経験を通じ、「他者の目線」を意識することの大切さを再認識することができました。また、発表資料を作り上げていく過程で、チームとして一体感を感じながら取り組むことができました。(土居職員)



最優秀賞を受賞した高橋職員(左)と土居職員(右)

(*)株式会社アシストが主催するユーザ会。ソリューション研究会は、アシストが提供するサービスを利用している企業・団体が参加し、技術交流・意見交換を行なうことを目的とした活動。

以上

本件に関するお問合せ先

T&D情報システム株式会社

経営企画部 経営総務課 048-825-6101